



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月30日

上場会社名 山陽特殊製鋼株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5481 URL <https://www.sanyo-steel.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 勝弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 柳本 豊 TEL 079-235-6008  
 定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月5日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	353,810	△10.2	11,366	△60.1	12,119	△58.0	9,056	△56.3
2023年3月期	393,843	8.4	28,492	33.0	28,856	33.2	20,743	35.9

(注) 包括利益 2024年3月期 19,553百万円(△14.8%) 2023年3月期 22,963百万円(7.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	166.21	—	4.1	3.0	3.2
2023年3月期	380.70	—	10.1	7.4	7.2

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	398,706	228,597	56.9	4,160.27
2023年3月期	401,218	216,024	53.4	3,934.50

(参考) 自己資本 2024年3月期 226,667百万円 2023年3月期 214,374百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	40,644	△15,924	△27,446	30,657
2023年3月期	12,155	△12,766	8,525	30,986

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	55.00	—	45.00	100.00	5,449	26.3	2.6
2024年3月期	—	35.00	—	30.00	65.00	3,541	39.1	1.6
2025年3月期(予想)	—	20.00	—	50.00	70.00		40.1	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	162,500	△12.3	2,100	△71.3	2,000	△74.4	1,000	△80.9	18.35
通 期	345,000	△2.5	12,400	9.1	13,000	7.3	9,500	4.9	174.36

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、【添付資料】14ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期	54,507,307株	2023年3月期	54,507,307株
----------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2024年3月期	23,478株	2023年3月期	21,557株
----------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数

2024年3月期	54,484,632株	2023年3月期	54,486,754株
----------	-------------	----------	-------------

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、【添付資料】15ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	178,194	△7.8	4,274	△50.7	8,966	△12.2	5,895	△21.5
2023年3月期	193,248	14.5	8,663	△5.5	10,210	2.6	7,506	20.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	108.21	—
2023年3月期	137.77	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	268,743	186,511	69.4	3,423.24
2023年3月期	280,335	184,974	66.0	3,394.91

(参考) 自己資本 2024年3月期 186,511百万円 2023年3月期 184,974百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社グループで判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおきください。(業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】4ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 今後の見通し」をご参照ください。)

**【添付資料】**

## (目次)

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態及びキャッシュ・フローの概況	3
(3) 今後の見通し	4
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計上の見積りの変更)	14
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
参考資料	16

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当期（2023年4月1日～2024年3月31日）におけるわが国経済は、物価上昇が続く中、新型コロナウイルス感染症の5類移行や雇用・所得環境の改善を受けて、緩やかな回復が続きましたが、後半にかけて生産活動等に弱さがみられました。各種政策の効果もあり、今後も緩やかな回復が続くことが期待されるものの、世界的な金融引締め継続等による海外景気の下振れの影響が懸念されます。

特殊鋼業界におきましては、半導体不足の緩和により自動車生産は緩やかに回復しているもののメーカー間の跛行性や生産・出荷停止影響などがあることに加えて、中国経済の回復の遅れや設備投資マインドの低下等から建設・産業機械向けにおいて需要が減少するとともに在庫調整が拡大したことなどにより、特殊鋼熱間圧延鋼材の生産量は、前期を下回りました。

このような中、当社グループの売上高は、エネルギーサーチャージ等の適用に伴う販売価格の上昇はありましたが、需要家の在庫調整の拡大を受けた売上数量の減少などにより、前期比400億33百万円減の3,538億10百万円となりました。利益面では、エネルギーサーチャージ等の適用に伴う販売価格の上昇はありましたが、売上数量の減少や販売構成の悪化、原燃料価格の上昇や諸資材等へのインフレ影響に加えて、スウェーデンの連結子会社OVAKOの売上数量の減少や前期に発生した一過性増益影響の縮小などにより、経常利益は、前期比167億36百万円減の121億19百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比116億87百万円減の90億56百万円となりました。

## 当期損益の概要（2023年4月1日～2024年3月31日）

（単位：千t、億円、円/株、%）

	当期実績			前期実績	対前期実績増減		業績予想	対業績予想増減	
	上期	下期	通期	通期	増減	増減率	通期	増減	増減率
売上数量	739	690	1,429	1,607	-179	-11.1	1,450	-21	-1.4
（内、当社単独）	427	379	806	894	-88	-9.8	817	-11	-1.4
（内、OVAKO）	256	252	508	608	-101	-16.6	517	-10	-1.9
（内、SSMI）	56	59	115	105	10	9.5	115	-0	-0.0
売上高	1,853	1,686	3,538	3,938	-400	-10.2	3,550	-12	-0.3
（内、当社単独）	962	820	1,782	1,932	-151	-7.8	1,760	22	1.2
（内、OVAKO）	741	699	1,440	1,711	-270	-15.8	1,480	-40	-2.7
（内、SSMI）	112	117	229	216	13	5.9	230	-1	-0.5
営業利益	73	40	114	285	-171	-60.1	114	-0	-0.3
（内、当社単独）	27	16	43	87	-44	-50.7	42	1	1.8
（内、OVAKO）	56	34	89	214	-124	-58.2	91	-2	-2.0
（内、SSMI）	5	5	10	2	8	473.1	10	-0	-1.2
（内、のれん償却費）	△16	△17	△32	△29	-3	—	△32	-0	—
経常利益	78	43	121	289	-167	-58.0	120	1	1.0
（内、当社単独）	69	21	90	102	-12	-12.2	85	5	5.5
（内、OVAKO）	51	34	84	211	-127	-60.1	85	-1	-0.8
（内、SSMI）	3	4	7	△2	9	—	7	-0	-4.4
（内、のれん償却費）	△16	△17	△32	△29	-3	—	△32	-0	—
税後利益(注2)	52	38	91	207	-117	-56.3	85	6	6.5
1株当たり税後利益	96.10		166.21	380.70	214.49	-56.3	156.01	10.20	6.5
のれん償却費を除く営業利益	89	57	146	314	-168	-53.5	146	0	0.1
のれん償却費を除く経常利益	94	60	154	318	-164	-51.6	152	2	1.1
のれん償却費を除く税後利益	68	55	123	237	-114	-48.0	117	6	5.2
のれん償却費を除く1株当たり税後利益	125.27		225.80	434.38	-208.58	-48.0	214.74	11.06	5.2

（注1）金額は億円未満を四捨五入しております。

（注2）親会社株主に帰属する当期純利益。

（注3）業績予想は2024年2月2日公表値。

セグメント別の売上高および営業損益の状況は、次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高につきましては、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

#### 鋼材事業

当期の売上高は、エネルギーサーチャージ等の適用に伴う販売価格の上昇はありましたが、需要家の在庫調整の拡大を受けた売上数量の減少などにより、前期比384億8百万円減の3,386億46百万円となりました。営業利益は、エネルギーサーチャージ等の適用に伴う販売価格の上昇はありましたが、売上数量の減少や販売構成の悪化、原燃料価格の上昇や諸資材等へのインフレ影響に加えて、OVAKOの売上数量の減少や一過性影響の縮小などにより、前期比161億51百万円減の108億31百万円となりました。

#### 粉末事業

当期の売上高は、電子材分野向けの需要減の影響はありましたが、自動車生産の回復などにより、前期比25百万円増の53億37百万円となりました。営業利益は、売上数量は増加しましたが、販売構成の悪化などにより、前期比72百万円減の9億31百万円となりました。

#### 素形材事業

当期の売上高は、売上数量の減少や販売構成の悪化などにより、前期比14億71百万円減の183億88百万円となりました。営業損益は、売上数量の減少や販売構成の悪化、原燃料価格の上昇や諸資材等へのインフレ影響などにより、4億91百万円の赤字(前期は3億66百万円の黒字)となりました。

#### その他

子会社を通じて情報処理サービスを行っており、当期の売上高は前期比73百万円増の15億6百万円、営業利益は7百万円増の37百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態及びキャッシュ・フローの概況

当期末の総資産残高は、円安による海外連結子会社資産等の円換算額の増加や棚卸資産の減少などにより、前期末比25億11百万円減の3,987億6百万円となりました。負債残高は、コマーシャル・ペーパーの減少などにより、前期末比150億84百万円減の1,701億9百万円となりました。純資産残高は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上や円安等に伴うその他の包括利益累計額の増加などにより、前期末比125億72百万円増の2,285億97百万円となりました。この結果、当期末におけるD/Eレシオ(純資産残高に対する有利子負債残高(現預金および関係会社預け金残高控除後)の割合)は0.23(前期末は0.31)となりました。

#### 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益(130億24百万円)、減価償却費(137億44百万円)、のれん償却費(32億46百万円)などに対し、棚卸資産の減少(152億75百万円)、法人税等の支払(△75億83百万円)などにより、406億44百万円の収入(前期比284億89百万円の収入増)となりました。

#### 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出(△172億94百万円)、投資有価証券の売却による収入(19億21百万円)などにより、159億24百万円の支出(前期比31億58百万円の支出増)となりました。

## 財務活動によるキャッシュ・フロー

コマース・ペーパーの減少(△309億99百万円)、短期借入金の増加(150億54百万円)、長期借入金の返済(△86億10百万円)、配当金の支払(△43億52百万円)などにより、274億46百万円の支出(前期は85億25百万円の収入)となりました。

これらにより、現金及び現金同等物は、前期末比3億29百万円減少し、当期末の残高は306億57百万円となりました。

## (3) 今後の見通し

建設・産業機械向け需要は下げ止まり、今後緩やかに回復することが期待されるものの、自動車向け需要は当期の終盤に見られた一時的な生産・出荷停止影響からの回復が遅れているほか、引き続き中国・欧州経済の先行きやインフレによる世界経済への影響が懸念されるなど、当社グループの事業環境は厳しい状況が続くと想定されます。

次期(2025年3月期)につきましては、特殊鋼需要は年度後半からの回復が期待されるものの、通期の売上数量は当期並みの水準にとどまると予想されます。また、原燃料価格は当期比では低下するものの依然として高位で推移し、物流費等へのインフレの影響も見込まれます。このような中、当社グループといたしましては、外注・物流面を含む労務費の上昇も踏まえた販売価格の改定を進めるとともに、コストダウンにも取り組むことによりマージンを維持・拡大し、2025年中期経営計画に掲げた利益水準の達成を目指してまいります。以上を踏まえ、次期の業績につきましては、売上高3,450億円、営業利益124億円、経常利益130億円、親会社株主に帰属する当期純利益95億円を見込んでおります。

## 次期(2025年3月期)業績予想

(単位:千t、億円、円/株、%)

	今回予想(2025年3月期)			対前期実績(2024年3月期)		
	上期	下期	通期	通期	増減	増減率
売上数量	673	779	1,452	1,429	23	1.6
(内、当社単独)	369	411	780	806	-26	-3.2
(内、OVAKO)	246	299	545	508	38	7.4
(内、SSMI)	58	69	127	115	12	10.3
売上高	1,625	1,825	3,450	3,538	-88	-2.5
(内、当社単独)	775	855	1,630	1,782	-152	-8.5
(内、OVAKO)	695	785	1,480	1,440	40	2.8
(内、SSMI)	120	140	260	229	31	13.6
営業利益	21	103	124	114	10	9.1
(内、当社単独)	12	50	62	43	19	45.0
(内、OVAKO)	18	52	70	89	-19	-21.5
(内、SSMI)	5	9	14	10	4	41.7
(内、のれん償却費)	△16	△15	△31	△32	1	—
経常利益	20	110	130	121	9	7.3
(内、当社単独)	42	63	105	90	15	17.1
(内、OVAKO)	18	47	65	84	-19	-22.9
(内、SSMI)	3	7	10	7	3	49.4
(内、のれん償却費)	△16	△15	△31	△32	1	—
税後利益(注2)	10	85	95	91	4	4.9
1株当たり税後利益	18.35		174.36	166.21	8.15	4.9
のれん償却費を除く営業利益	37	118	155	146	9	6.1
のれん償却費を除く経常利益	36	125	161	154	7	4.8
のれん償却費を除く税後利益	26	100	126	123	3	2.4
のれん償却費を除く1株当たり税後利益	47.72		231.26	225.80	5.46	2.4

(注1) 金額は億円未満を四捨五入しております。

(注2) 親会社株主に帰属する当期純利益。

#### (4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、経営基盤の強化に努めるとともに配当可能利益を拡大することにより、株主の皆様への利益還元を行うことを基本方針としております。配当につきましては、期間業績に応じた利益配分を基本としつつ、配当性向、1株当たり配当額水準および「企業価値向上」のための成長投資等への所要資金などを総合的に勘案して決定しております。具体的な指標としては、連結配当性向35%程度（のれん償却費を除く連結配当性向30%程度）を目安として、第2四半期末および期末の剰余金の配当を実施することといたします。

当期の配当につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益が90億56百万円となったため、配当方針に則り、年間配当額を1株当たり65円とさせていただき、期末配当額は、実施済みの中間配当額1株当たり35円を除く、1株当たり30円とさせていただく予定です。

次期の配当につきましては、今回公表いたしました業績予想値および利益配分の基本方針に基づき、1株当たり年間配当70円（中間配当20円、期末配当50円）、連結配当性向は40.1%（のれん償却費を除く連結配当性向は30.3%）を予定しております。

(注) 業績予想等につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて当社グループで判断したものであります。予想には、様々な不確定要素が内在しており、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおきください。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。

なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、会計基準間の共通化状況、実務負荷や監査手続き等を考慮し、慎重に検討してまいります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,652	26,591
受取手形、売掛金及び契約資産	66,372	59,541
電子記録債権	11,636	13,381
商品及び製品	33,681	29,862
仕掛品	58,791	54,595
原材料及び貯蔵品	35,756	34,700
未収還付法人税等	44	390
関係会社預け金	9,953	4,810
その他	4,259	4,996
貸倒引当金	△449	△435
流動資産合計	241,698	228,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	74,815	78,648
減価償却累計額	△54,795	△57,455
建物及び構築物（純額）	20,019	21,192
機械装置及び運搬具	284,449	299,920
減価償却累計額	△215,834	△223,788
機械装置及び運搬具（純額）	68,615	76,132
土地	13,496	17,183
建設仮勘定	9,025	4,389
その他	15,651	17,050
減価償却累計額	△11,625	△12,460
その他（純額）	4,025	4,590
有形固定資産合計	115,183	123,487
無形固定資産		
のれん	32,441	32,954
その他	3,676	4,029
無形固定資産合計	36,117	36,984
投資その他の資産		
投資有価証券	5,003	4,328
長期貸付金	3	3
繰延税金資産	1,489	2,809
退職給付に係る資産	996	1,827
その他	935	1,042
貸倒引当金	△209	△212
投資その他の資産合計	8,218	9,799
固定資産合計	159,519	170,271
資産合計	401,218	398,706

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	39,543	39,357
短期借入金	43,732	54,295
コマーシャル・ペーパー	30,999	—
1年内償還予定の社債	—	10,000
未払法人税等	4,654	4,440
未払金	11,120	9,866
未払費用	9,499	10,014
賞与引当金	2,323	2,089
環境対策引当金	3	4
その他	5,515	6,625
流動負債合計	147,391	136,694
固定負債		
社債	10,000	—
長期借入金	11,570	16,300
繰延税金負債	5,279	4,679
役員退職慰労引当金	55	44
債務保証損失引当金	1	1
環境対策引当金	133	188
退職給付に係る負債	8,751	10,398
その他	2,010	1,802
固定負債合計	37,802	33,415
負債合計	185,194	170,109
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	53,800	53,800
資本剰余金	51,503	48,827
利益剰余金	101,027	105,724
自己株式	△32	△37
株主資本合計	206,298	208,315
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,893	1,915
繰延ヘッジ損益	△1,100	△416
為替換算調整勘定	5,625	15,251
退職給付に係る調整累計額	1,656	1,602
その他の包括利益累計額合計	8,075	18,351
非支配株主持分	1,650	1,930
純資産合計	216,024	228,597
負債純資産合計	401,218	398,706

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4 月 1 日 至 2023年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日)
売上高	393,843	353,810
売上原価	326,789	304,100
売上総利益	67,053	49,709
販売費及び一般管理費		
販売費	19,691	19,150
一般管理費	18,870	19,192
販売費及び一般管理費合計	38,561	38,343
営業利益	28,492	11,366
営業外収益		
受取利息	314	756
受取配当金	162	196
為替差益	494	824
受取賃貸料	346	380
電力需給調整協力金	—	433
情報提供料収入	—	409
その他	286	519
営業外収益合計	1,605	3,520
営業外費用		
支払利息	960	2,384
その他	281	383
営業外費用合計	1,241	2,767
経常利益	28,856	12,119
特別利益		
投資有価証券売却益	15	912
関係会社株式売却益	—	307
固定資産売却益	250	37
特別利益合計	265	1,257
特別損失		
固定資産除売却損	651	290
関係会社整理損	425	62
特別損失合計	1,076	352
税金等調整前当期純利益	28,045	13,024
法人税、住民税及び事業税	6,528	6,659
法人税等調整額	711	△2,762
法人税等合計	7,240	3,897
当期純利益	20,804	9,127
非支配株主に帰属する当期純利益	61	71
親会社株主に帰属する当期純利益	20,743	9,056

## 連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	20,804	9,127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	510	21
繰延ヘッジ損益	△3,234	683
為替換算調整勘定	1,591	9,775
退職給付に係る調整額	3,290	△54
その他の包括利益合計	2,158	10,426
包括利益	22,963	19,553
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	22,765	19,332
非支配株主に係る包括利益	197	221

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	53,800	51,486	85,732	△28	190,991
当期変動額					
剰余金の配当			△5,448		△5,448
親会社株主に帰属する当期純利益			20,743		20,743
自己株式の取得				△4	△4
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		16			16
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	16	15,294	△4	15,307
当期末残高	53,800	51,503	101,027	△32	206,298

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	1,382	2,134	4,119	△1,633	6,003	1,850	198,845
当期変動額							
剰余金の配当					—		△5,448
親会社株主に帰属する当期純利益					—		20,743
自己株式の取得					—		△4
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—		16
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	510	△3,234	1,505	3,290	2,072	△200	1,871
当期変動額合計	510	△3,234	1,505	3,290	2,072	△200	17,179
当期末残高	1,893	△1,100	5,625	1,656	8,075	1,650	216,024

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	53,800	51,503	101,027	△32	206,298
当期変動額					
剰余金の配当			△4,358		△4,358
親会社株主に帰属する当期純利益			9,056		9,056
自己株式の取得				△5	△5
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△2,675			△2,675
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△2,675	4,697	△5	2,016
当期末残高	53,800	48,827	105,724	△37	208,315

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	1,893	△1,100	5,625	1,656	8,075	1,650	216,024
当期変動額							
剰余金の配当					—		△4,358
親会社株主に帰属する当期純利益					—		9,056
自己株式の取得					—		△5
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—		△2,675
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	21	683	9,625	△54	10,276	279	10,556
当期変動額合計	21	683	9,625	△54	10,276	279	12,572
当期末残高	1,915	△416	15,251	1,602	18,351	1,930	228,597

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	28,045	13,024
減価償却費	13,764	13,744
のれん償却額	2,924	3,246
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	73	△58
賞与引当金の増減額 (△は減少)	156	△233
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	52	△41
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	226	74
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△12	△10
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△79	43
債務保証損失引当金の増減額 (△は減少)	△0	0
受取利息及び受取配当金	△477	△953
支払利息	960	2,384
投資有価証券売却損益 (△は益)	△15	△912
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	0
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△307
固定資産除売却損益 (△は益)	401	253
関係会社整理損	425	62
売上債権の増減額 (△は増加)	1,389	7,986
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,411	15,275
仕入債務の増減額 (△は減少)	△14,390	△3,785
その他	△2,163	△689
小計	19,869	49,104
利息及び配当金の受取額	477	950
利息の支払額	△756	△1,827
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△7,434	△7,583
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>12,155</b>	<b>40,644</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△13,576	△17,294
有形固定資産の売却による収入	492	532
無形固定資産の取得による支出	△276	△804
投資有価証券の取得による支出	△2	△202
投資有価証券の売却による収入	34	1,921
持分法適用会社に対する投資の売却による収入	787	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	403
長期貸付けによる支出	△4	△0
長期貸付金の回収による収入	2	1
定期預金の預入による支出	△1,065	△628
定期預金の払戻による収入	1,048	557
その他	△207	△411
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△12,766</b>	<b>△15,924</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△716	15,054
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	18,997	△30,999
長期借入れによる収入	300	5,000
長期借入金の返済による支出	△3,414	△8,610
リース債務の返済による支出	△796	△902
自己株式の取得による支出	△4	△5
配当金の支払額	△5,441	△4,352
非支配株主への配当金の支払額	△37	△23
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△343	△2,593
その他	△17	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,525	△27,446
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,215	2,397
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,129	△329
現金及び現金同等物の期首残高	21,857	30,986
現金及び現金同等物の期末残高	30,986	30,657

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数の変更)

従来、一部の連結子会社において、退職給付に係る会計処理の数理計算上の差異の費用処理年数を17年としておりましたが、従業員の平均残存勤務期間が短縮したため、当連結会計年度より数理計算上の差異の費用処理年数を15年に変更しております。なお、この変更による当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品別の事業部等を置き、各事業部等は、取り扱う製品について国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は事業部等を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「鋼材」事業、「粉末」事業および「素形材」事業を報告セグメントとしております。

「鋼材」事業は、軸受鋼、機械構造用鋼、ステンレス鋼、耐熱鋼、工具鋼などの各種特殊鋼製品の製造および販売などを行っております。「粉末」事業は、金属粉末製品の製造および販売を行っております。「素形材」事業は、特殊鋼棒鋼・鋼管を素材とする素形材製品の製造および販売を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、業績評価のための原価を用いて棚卸資産を評価していることを除き、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸 表計上額 (注)3
	鋼材	粉末	素形材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	368,508	5,312	19,860	393,680	162	393,843	—	393,843
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,546	—	0	8,546	1,270	9,816	△9,816	—
計	377,054	5,312	19,860	402,227	1,433	403,660	△9,816	393,843
セグメント利益	26,982	1,004	366	28,354	30	28,384	107	28,492
その他の項目								
減価償却費	13,014	96	683	13,795	3	13,799	△34	13,764
のれん償却額	2,924	—	—	2,924	—	2,924	—	2,924

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない情報処理サービス事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 資産および負債については、事業セグメントごとの情報が経営資源の配分の決定および業績を評価するための検討対象となっていないため、記載していません。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	連結財務諸 表計上額 (注)3
	鋼材	粉末	素形材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	329,985	5,337	18,388	353,712	98	353,810	—	353,810
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,660	—	0	8,660	1,408	10,068	△10,068	—
計	338,646	5,337	18,388	362,372	1,506	363,879	△10,068	353,810
セグメント利益 又は損失(△)	10,831	931	△491	11,271	37	11,309	57	11,366
その他の項目								
減価償却費	13,030	94	651	13,776	2	13,779	△34	13,744
のれん償却額	3,246	—	—	3,246	—	3,246	—	3,246

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含んでいない情報処理サービス事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 資産および負債については、事業セグメントごとの情報が経営資源の配分の決定および業績を評価するための検討対象となっていないため、記載しておりません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	3,934.50円	4,160.27円
1株当たり当期純利益	380.70円	166.21円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	20,743	9,056
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	20,743	9,056
普通株式の期中平均株式数(株)	54,486,754	54,484,632

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	216,024	228,597
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円) (うち非支配株主持分(百万円))	1,650 (1,650)	1,930 (1,930)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	214,374	226,667
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	54,485,750	54,483,829

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 参考資料

## 2024年3月期 決算発表

## 1. 当期の業績と次期の予想

(単位：千t、億円、%)

	当期 (実績)	前期 (実績)	増減	増減率	業績予想(※) 2025年3月期
売上高	3,538	3,938	△400	△10.2	3,450
(内、当社単独)	1,782	1,932	△151	△7.8	1,630
(内、OVAKO)	1,440	1,711	△270	△15.8	1,480
(内、SSMI)	229	216	13	5.9	260
営業利益	114	285	△171	△60.1	124
経常利益	121	289	△167	△58.0	130
(ROS)	(3.4)	(7.3)	(△3.9)		(3.8)
(内、当社単独)	90	102	△12	△12.2	105
(内、OVAKO)	84	211	△127	△60.1	65
(内、SSMI)	7	△2	9	—	10
(内、のれん償却費)	△32	△29	△3	—	△31
親会社株主に帰属する 当期純利益	91	207	△117	△56.3	95
売上数量	1,429	1,607	△179	△11.1	1,452
(内、当社単独)	806	894	△88	△9.8	780
(内、OVAKO)	508	608	△101	△16.6	545
(内、SSMI)	115	105	10	9.5	127
設備投資	177	136	41	30.2	170
減価償却費	137	138	△0	△0.1	150

(※) 予想(4月以降)の主要前提：鉄スクラップ(姫路地区H2市況) 52.0千円/t、原油(ドバイ)90\$/BL、為替 140円/\$、150円/€

## (参考) 四半期業績推移

(単位：億円、%)

	2024年3月期				通期
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	
売上高	999	854	837	848	3,538
営業利益	55	18	15	25	114
経常利益	61	17	13	30	121
(ROS)	(6.1)	(2.0)	(1.5)	(3.6)	(3.4)
親会社株主に帰属する 当期純利益	43	9	11	27	91

## 2. 当期の経常利益増減要因 (対前期)

(単位：億円)

増 益 要 因		減 益 要 因	
1. 販売価格・構成	52	1. 販売数量	37
2. 単独営業外損益	31	2. 原燃料価格	29
3. 変動費コストダウン	7	3. 諸資材・外注・物流費等	18
		4. 固定費	11
		5. 修繕費	7
		6. OVAKO経常利益	127
		7. 連結子会社経常利益	28
計 (A)	90	計 (B)	257
		差引 (A) - (B)	△167